

本会議最終日

**反対** 横井克典、佐藤仁志
那須英二議員**可決** 議案第1号 令和7年度弥富市一般会計予算

近隣市町村では学校体育館の空調設備の整備が進んでいるが、本予算には整備のための事業費が計上されていない。市債に頼った予算編成。弥富駅自由通路事業をそのまま進めている。統合校の建設地が適切な判断といえない。緊急避難場所など防災が不十分。「よつば小学校」の設計委託料では防災面で全く効果のない設計となっている。

反対 那須英二議員**可決** 議案第3号 令和7年度弥富市国民健康保険特別会計予算

加入者は減り、所得の多い人はいなくなる。高齢割合が増え、医療費は上がり、国民健康保険特別会計は限界を迎えている。抜本的な制度改正とともに、公費の大幅な投入を行うなど大元から見直しが必要。

反対 那須英二議員**可決** 議案第4号 令和7年度弥富市後期高齢者医療特別会計予算
議案第5号 令和7年度弥富市介護保険特別会計予算

高い保険料に加え、窓口負担も2倍3倍に上がっており、市民・国民の負担は限界にきている。国保制度同様、制度そのものの抜本的な見直しが必要。

反対 佐藤仁志、那須英二議員**可決** 議案第6号 令和7年度弥富市下水道事業会計予算

一般会計からの繰入れが多額となっており、未来永続的に必要になる状況である。新規事業は合併浄化槽への切り替えなど、さらなる大胆な見直しが必要。金利が上昇すれば負担が増す。地震による液状化で下水道管に相当な被害が出る。公共下水道事業はこれ以上の新規建設を凍結すべきである。

反対 板倉克典議員**可決** 議案第12号 弥富市職員の給与に関する条例等の一部改正

配偶者に係る扶養手当の廃止は、女性が活躍し就労に至るであろうという国の考えで進んでいるが、扶養手当の減額や廃止ではなく、男女が苦労しながらも家庭を維持し、労働できる環境を整備していくことが優先である。配偶者に係る扶養手当の段階的な廃止の部分に賛成できない。

賛成 佐藤仁志議員**可決** 議案第16号 弥富市犯罪被害者等支援条例の制定

市役所のあらゆる窓口は基本理念にのっとり、犯罪被害者等相談窓口には法律に精通した職員が必要。弁護士資格のある常勤の正規職員を採用し、経済的支援だけでなく情報提供や、住居の確保等の支援を総合的に進める相談窓口の充実を要望する。

可決 議案第17号 弥富市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正**反対** 那須英二議員

議案第18号 弥富市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

家庭的保育などに該当する事業所は現在本市にはないが、今後参入の可能性もある。重要なのは企業が参入しやすくするための規制緩和ではなく、いかにしてリスクをなくし安心した保育環境の質を担保できるかである。

反対 那須英二議員**可決** 議案第19号 弥富市国民健康保険税条例の一部改正

加入者は経済的弱者及び病気になりやすい人が集められ、本来であれば国の社会保障という観点から受益者負担というよりも、国の負担割合を増やし加入者の税負担を下げるべきである。際限なく負担が上がり、すでに支払えなくなっている。抜本的な制度改善を要求する。

反対 那須英二議員**可決** 議案第20号 弥富市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部改正

非正規職員への移行の足掛かりとなるような規制緩和を行う必要はなく、専門職員として知識や対応の蓄積など、しっかりと常勤職員としての安心した運用が継続できるような体制の整備を保証していくべきと考える。